

新基準水道メーター製造事業者に対するアンケート結果

1. アンケートの目的

新基準水道メーターに関する情報提供

2. 実施月

平成23年2月（2月21日回答締切）

3. 対象者

平成23年1月5日現在、独立行政法人産業技術総合研究所から型式承認を受けている製造事業者のうち、主として一般家庭に設置する取引水道メーターを製造する13事業者（回答は12事業者）

注1 型式承認を受けている製造事業者と、水道メーター販売事業者の数は一致しない。

注2 50～150mmの電磁式水道メーターについては、下表の製造事業者の他に、(株)山武瑞穂が製造し、(株)金門製作所及び東洋計器(株)が販売している。

Q1 型式承認を取得済みの新基準水道メーターについて
平成23年1月5日時点で、独立行政法人産業技術総合研究所から型式承認を取得済みのすべての新基準水道メーターについて、計測原理、口径(mm)、 Q_3 (m^3/h)、R値をお答えください。

計測原理	口径 (mm)	愛知時計電機(株)		(株)青森製作所 (株)金門製作所		大豊機工(株)		岡崎精機(株)		柏原計器工業(株)		(株)金門製作所	
		Q_3 (m^3/h)	R値	Q_3 (m^3/h)	R値	Q_3 (m^3/h)	R値	Q_3 (m^3/h)	R値	Q_3 (m^3/h)	R値	Q_3 (m^3/h)	R値
接線流羽根車式	13	2.5	100	2.5	100	2.5	100	2.5	100	2.5	100	2.5	100
	20	4	100	4	100	4	100	4	100	4	100	4	100
	25	6.3	100	6.3	100	6.3	100	6.3	100	6.3	100	6.3	100
	30	10	100	10	100	10	100						
	40	10	100	10	100	10	100						
縦型軸流羽根車式	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	40	16	100	16	100								
	50	16	100	40	100								
	65	63	100	40	100								
	75	63	100	63	100								
横型軸流羽根車式	50	40	40										
	65	63	40										
	80	100	40										
	100	160	40										
電磁式	50	40	160										
	65	63	160										
	75	100	160										
	100	63	400										
	125	160	160										
	150	100	400										
	200	400	160										
	250	250	400										
	300	630	160										
350	630	160											

計測原理	口径 (mm)	タカハタプレジジョン(株)		東洋計器(株)		十日町産業(株)		(株)ニッcock		(株)阪神計器製作所		前澤給装工業(株)	
		Q_3 (m^3/h)	R値	Q_3 (m^3/h)	R値	Q_3 (m^3/h)	R値	Q_3 (m^3/h)	R値	Q_3 (m^3/h)	R値	Q_3 (m^3/h)	R値
接線流羽根車式	13	2.5	100	2.5	100	2.5	100	2.5	100	2.5	100	2.5	100
	20	4	100	4	100	4	100	4	100	4	100	4	100
	25	6.3	100	6.3	100	6.3	100	6.3	100	6.3	100	6.3	100
	30	10	100	10	100			10	100	10	100	10	100
	40	10	100	10	100			10	100	10	100	10	100
縦型軸流羽根車式	30	-	-	10	100								
	40	-	-	16	100			16	100	16	100	16	100
	50	-	-	16	100								
	65	-	-	40	100								
	75	-	-	63	100								
電磁式	100	-	-	100	100								
	50	-	-										
	65	-	-										
	75	-	-										
	100	-	-										
	125	-	-										
	150	-	-										
	200	-	-										
	250	-	-										
300	-	-											
350	-	-											

(製造事業者は、左からあいうえお順で掲載)

Q2 水道メーターの納期について

(1)新規購入の場合

	回答事業者数
①ほぼ同じ納期で対応可	4社
②同じ納期では対応不可(その理由)	8社

(2)検定修理の場合

	回答事業者数
①ほぼ同じ納期で対応可	2社
②同じ納期では対応不可(その理由)	10社

Q2における②の理由

- ・通水工数(時間)が1.5~2.0倍となるため。修理品は修理ケース(損耗ケース)での性能対応に時間が掛かるため。
- ・三点検査の状況下にある合格率の低下及び合理性、また下ケース部の経年変化による現品の掌握のため。
- ・一個に対する通水時間が、従来と比べ多く掛かる。(修理品は特に13mm)
- ・検定に要する時間が多大になるため、製造リードタイムが延びる。余裕のある納期設定をお願いしたい。
- ・それに加え、修理品は器差性能不良下ケースの選別、及び器差調整器の位置決めに要する時間も増大されるものと推測する。
- ・検査・検定に多大な時間が必要。検査・調整作業員の習熟度の向上に時間が必要。
- ・検定時間が長い。精度向上した部品調達に時間がかかる。
- ・ケースの状態により、修理の難易度が異なるため。
- ・検定工数が増えるため。
- ・新品は検査時間増加のため。修理品はそれに加え器差調整時間の増加のため。

注)この集計結果は平成23年2月21日時点での情報です。